



文京区青少年プラザ
ビーラボ

b-lab通信 第21号

今月の短歌
【意味】七夕を控え、「b-lab」の談話室の天井には中高生が願いを記した短冊が揺れています。「b-lab」は彼らの願いと行動によってつくられ、変化する場所です。そんな「b-lab」の談話室が、中高生の「願い」で飾り付けられているのは、この場所のあり方を示しているかのようです。

(だんわしつにつゆるるこしきのたんざく
しるす「ねがい」がつくるいろどる)



談話室に揺れる五色の短冊
記す「願い」がつくる彩る

b-lab通信とは？2015年4月1日にオープンした区内初の中高生向け施設「b-lab」の運営や、活動をお知らせするため、区内の中学校及び高等学校等の教員の皆様に向けて発信する報告書です。

だんだんと暑い日も増えてきて、本格的な夏の訪れを感じる季節となりました。

1学期も終わりが近づくにつれ、学校生活にも慣れて、b-labでも、これまで以上に部活動に力を入れている中高生や、上級生として下級生へ丁寧に関わる中高生が多く見られます。

4月からb-labの9期中高生スタッフとして活動している32名の中高生たちも3ヶ月の活動を終え、自身の活動を振り返るとともに、8月のゴールに向けての目標を新たに作り積極的に活動しています。裏面に中高生スタッフの活躍の様子の一部を記載いたしました。ぜひご覧ください。

☞b-lab情報は公式Webサイトより
<http://b-lab.tokyo/>

ビーラボ 文京区

検索

1. b-labからのお知らせ

■今年の夏フェスは8月21日(月)、22日(火)です。

今年度もb-lab夏の祭典「夏フェス」を行います。現在、中高生スタッフを中心に、どんな内容にするかを企画し準備をスタートさせたところです。

フェスは中高生が活躍できる場面がたくさんあります。今回も中高生バンドやダンスグループによるライブ、中高生にプレゼンの機会を提供する『ピンポイントプレゼン』等定番ものに加え、新しい企画や挑戦が実施される予定です。夏フェスはどなたでもご自由にご見学いただけます。先生方のご来館もお待ちしています。

2. b-labスタッフ紹介

「学ぶ」体験をb-labでも！

昨年度から引き続き、b-labの学習プログラムの担当をしています。b-labの「自習応援!マナビ場」では、様々な場面で中高生の学びにつながるよう、以下の2つの軸でプログラム運営をしています。

- ① **机に向かい自習を促す場**・・・少人数だからこそ、小さな発見や多様なつまずきにもスタッフやボランティアの大学生たちが伴走し、学び出すきっかけを持てるよう心がけています。
- ② **何かを自己探求しプレゼンする場**・・・「好き」から学びに転化していく流れを大人側が本気で示すことで、中高生が刺激を受け、中高生自身が探求しプレゼンする機会もありました。

僕自身、6月には「社会×国語～文豪のメシ事情～」というテーマでプレゼンしました。今後も、中高生の興味に寄り沿いながら、様々な学びへのきっかけを届けていきたいと考えています。【松元】



▲自習回の様子



▲プレゼン回の様子

中高生の活動レポート
施設利用については裏面へ ▶▶▶

まつつん/松元 雄基

【学習担当】

3. イベント レポート

多くの中高生が活躍する「中高生スタッフ」の活動を紹介！
b-labは中高生自身の「やりたい」に挑戦する場となっています。

■マナビ場ちよいむず

6月にスタッフ「まっつん」「とも」による「社会×国語」をテーマにしたマナビ場を実施しました。
マナビ場の中高生スタッフである高校3年生にマナビ場の魅力を聞いてみました。

―マナビ場の魅力を教えて！

勉強するにあたって、勉強を好きになるきっかけは多い方がいいじゃないですか。マナビ場ちよいむずは、プレゼンをするスタッフが「みんなに興味を持ってもらいたい」と思ってるから、楽しさが見ている側にも伝わる。そんな姿を見てると、「自分も語れるものがないかな」と思って、好きなものを探し始めるんですよ。

―実際にプレゼンしてたよね？

大好きな江戸時代を。自分の好きなことを語って、みんなにも喜ばれるのはうれしかったですね。またチャレンジしたいと思っています。【私立高校3年生男子】



▲6月のマナビ場ちよいむず



▲BAZZによるタタミ・ストリート・ライブ

■BAZZ(バズ)タタミライブ

4期目を迎えた中高生ビッグバンド【BAZZ(バズ)】。今期もメンバーである中高生自身が練習内容を考え、毎週練習を重ねています。そんな練習の成果を出す場として、先日b-labの談話スペースのタタミの上で、タタミ・ストリート・ライブが繰り広げられました。

“b-labのブルージャイアント”である高校生がいきなり「ひまわりの約束」を吹き始めると、カードゲームに興じていた中学生も、思わず振り返ります。突如始まったライブにb-labがいつもと違うジャジーな雰囲気。

路上ライブのような慣れない環境の中での演奏は、BAZZメンバーにとっては新しい挑戦。8月22日(火)の夏フェスライブに向けて、大きな経験につながったと思います。

■b-lab食堂

料理を作って食べるということが主ではなく、①食事を通した中高生同士の交流の場、②人に料理をふるまう側、交流の場をつくる側へ挑戦するきっかけを届けたいと、スタッフ「えみまま」を中心に、6月より始めました。

第1回目のメニューは、「そばろと野菜のビビンバ」と「韓国風わかめスープ」。準備、食事の時間ももちろん、食事後には片付けを全員で行い、その後も談笑が続きました。参加者の感想をレポートします！

- スタッフとしてお手伝いをして楽しかったです。料理もとてもおいしかったし新しい友だちもできました。【私立高校2年生女子】
- いろんな歳の人と一緒に食べられて楽しかった。次回も参加したい。【私立高校1年女子】

■「b-labたより」制作スタッフ

このb-lab通信と隔月で発行している生徒向けのおたより「b-labたより」は、中高生が制作に関わっています。2ヶ月間のb-labでの中高生の活躍を伝えられるように、記事の内容を考え、実際に取材を行い、記事を書きます。

現在は、制作するだけでなく、完成した「b-labたより」が多くの中高生に届けられるよう、どうしたらいいかを考えています。



▲b-labたよりミーティング



▲b-lab食堂の食事風景

4. b-lab施設活用

学校や部活、委員会での利用も可能です。b-labをご活用ください！

【ホール】

1F奥にある大きなホール。演劇の練習や吹奏楽、ダンスの練習に最適です。木のぬくもりが優しく、照明・音響設備も整っているb-labのメイン施設です！



【研修室(教育センターと共用)】

静かに集中して勉強できる自習室に最適です。定期試験前に集中して勉強できる場所として使っている中高生も増えてきています。

※平日17時-21時/土日祝9時-21時
(両時間帯共中学生の利用は20時迄)

5. b-labへ行く



住所: 文京区湯島四丁目7番10号
アクセス: 大江戸線「本郷三丁目駅」から徒歩8分
丸の内線「本郷三丁目駅」から徒歩10分

電話: 03-5800-2731
千代田線「湯島駅」から徒歩8分
都営バス「湯島4丁目」から徒歩5分

編集後記

本号をお手にとりいただき誠にありがとうございます。
b-labの広報誌は現在、教員の皆様向けの「b-lab通信」と生徒の皆様に向けた「b-labたより」の2つを隔月で発行しています。現在7月中旬発行を目指し「b-labたより」の取材を高校生が進めています。高校生視点のb-labの魅力が詰まった「b-labたより」、生徒向けの広報誌ではありますが、目を通していただくと嬉しです。【佐渡】



詳しくはb-lab公式Webサイトへ
<http://b-lab.tokyo/>

ビーラボ 文京区 検索